

新潟市版「キャリア・パスポート」 指導上の留意事項（R5.2.2通知） 補足資料

【キャリア・パスポートについて】 2~6

目的、意義、デジタル化の意義

【キャリア・パスポートの運用】 7~17

運用の流れ、カスタマイズについて

【キャリア・パスポートの管理】 18~25

配付方法、引き継ぎ

キャリア・パスポートについて

背景（学習指導要領（平成29年告示）抜粋）

○学習指導要領 総則（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（小・中・高等部））

児童生徒が、「学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としてつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること」

○学習指導要領 特別活動（小・中学校、高等学校、特別支援学校（小・中・高等部））

「学校、家庭及び地域における学習や生活の見通しを立て、学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を行う」際に、児童生徒が「活動を記録し蓄積する教材等を活用すること」



新潟市版キャリア・パスポート

令和2年度～令和4年度

令和5年度以降



キャリア・パスポートについて

令和2年度～令和4年度

The image shows three overlapping paper versions of the Career Passport form for elementary school students (grades 1-3). Each form is titled 'キャリア・パスポート' (Career Passport) and includes a header with the school name '新潟市立 小学校' (Niigata City Municipal Elementary School) and the student's name. The forms are designed for students in grades 1, 2, and 3, with sections for '1ねんせい' (1st grade), '2ねんせい' (2nd grade), and '3ねんせい' (3rd grade). Each section contains a large box for writing and a smaller box for a drawing or illustration. The forms are intended to be folded into a booklet.

令和5年度以降

The image shows a digital version of the Career Passport form for elementary school students (grades 4-6) and middle school students. The form is titled 'キャリア・パスポート' (Career Passport) and includes a header with the school name '新潟市立 小学校' (Niigata City Municipal Elementary School) and the student's name. The form is designed for students in grades 4, 5, and 6, with sections for '4ねんせい' (4th grade), '5ねんせい' (5th grade), and '6ねんせい' (6th grade). Each section contains a large box for writing and a smaller box for a drawing or illustration. The form is intended to be used as a digital document.



- A4版2つ折り
- 3年で1冊
- 下学年用 (小1～3年)
- 上学年用 (小4～6年)
- 中学生用

- デジタル版 (ロイロノート)
- 各学年A41ページ (テンプレート)
- テンプレートは、下学年用、上学年用、中学生用の3種類
- 各学校でカスタマイズ可能

キャリア・パスポートについて（目的）

1 「キャリア・パスポート」の目的

児童生徒にとっては、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりすることで、自己の成長を自覚するとともに、主体的に学びに向かう力を高め、自己実現につなげることができる。

教師にとっては、児童生徒の記録を基に、個々と対話的にかかわることによって、児童生徒の成長を促し、系統的な指導に役立てられるようにする。



国立教育政策所「進路指導・キャリア教育の更なる充実のための実践に役立つ資料」

https://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/pdf/div09-shido_20180605-cp-v01.pdf

キャリア・パスポートについて（意義）

2 「キャリア・パスポート」の意義

(1) 学校教育全体をつなげる

児童生徒が、教育活動全体で行うキャリア教育を集約し、俯瞰できるようにする。学校生活や家庭・地域における生活場面に見通しを立て、振り返りを行うことで、自己の成長を実感し、自己実現への意欲を高めることができる。

(2) 小・中・高と校種をつなげる

小学校、中学校、高等学校と学年、校種を超えて、自分自身がどのように成長してきたのかを折に触れて確認することで、系統的なキャリア形成を進めていくことができる。

(3) 児童生徒理解につなげる

児童生徒にとっては、自己理解を深め、教師にとっては、児童生徒理解を深めるとともに、個々と対話的にかかわることで児童生徒の成長を促すためのものとなる。

キャリア・パスポートについて（デジタル化の意義）

キャリア・パスポートがより活用しやすくなります。

① 一人一台端末内に保存することができ、年度中に児童生徒がキャリア・パスポートを見返したり、記録したりすることが容易になる。

- （例）
- ・行事などの前にキャリア・パスポートを見返し、目標を考える。
 - ・定期的にキャリア・ノート（蓄積した記録）を俯瞰して、自分の成長をキャリア・パスポートのスポーツに記録する など

② 教師がキャリア・パスポートの記録を活用することが容易になる。

- （例）
- ・日常、教育相談、面談などでの児童生徒との対話に生かす。
 - ・自己肯定感が低い児童生徒を把握し、よさを伝えるなど意図的に声かけする。など

③ 各学校や学年などでカスタマイズが可能

- （例）
- ・キャリア・ノートや写真などを取り込む（児童生徒が愛着をもてるものを記録）。
 - ・年度変わりだけでなく学期ごとに記録する。・教育ビジョンと関連づける など

④ タイピング、手書き、取り込みなどの複数の入力方法が可能（合理的配慮・多様性）

キャリア・パスポートの運用（テンプレートの場合）

年度始め

*カードはロイノート自治体フォルダ「先生のみ」に保存済

児童生徒が自分を見つめ、どんな資質・能力を身に付けた自分になりたいのか、そのために、具体的な努力事項を記録する。

キャリア・パスポート

にいがたしりつ しょうがっこう
ねん くみ ばん なまえ

いまのじぶん なりたいじぶん (れいわ ねん がつ にち)

じぶんが (すきなこと、とくいなこと、がんばっていること) は

です。

こんなじぶんになりたい

なりたいじぶんになるために (れいわ ねん がつ にち)

がくしゅうのめあて せいかつのめあて おうちのめあて

がんばること がんばること がんばること

がくしゅう せいかつ おうち

りゅう りゅう りゅう

かつばうやぎょうじのまろく (れいわ ねん がつ にち)

一ばんこころにこっていることは

です。

りゅう

ひとこと

せんせいから ほごしゃなどから ねんせいのじぶんへ

過去のキャリア・パスポートを参考にするのもいいですね。



いまのじぶん なりたいじぶん (れいわ ねん がつ にち)

じぶんが (すきなこと、とくいなこと、がんばっていること) は

です。

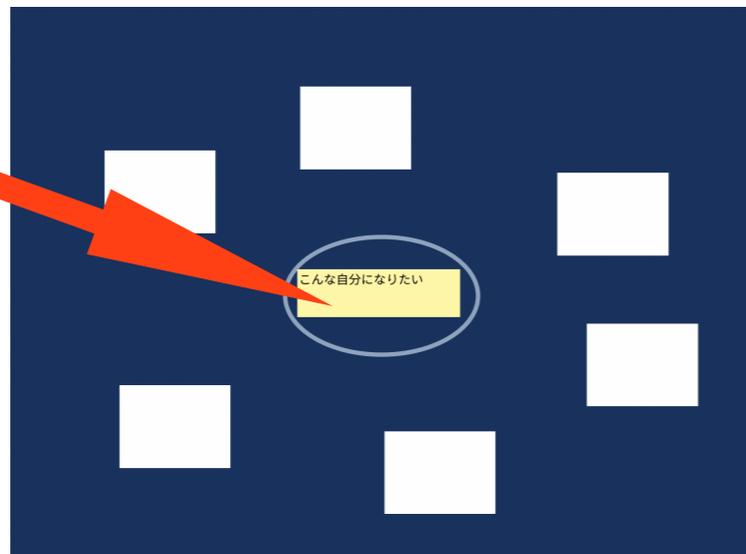
こんなじぶんになりたい

なりたいじぶんになるために (れいわ ねん がつ にち)

がくしゅうのめあて せいかつのめあて おうちのめあて

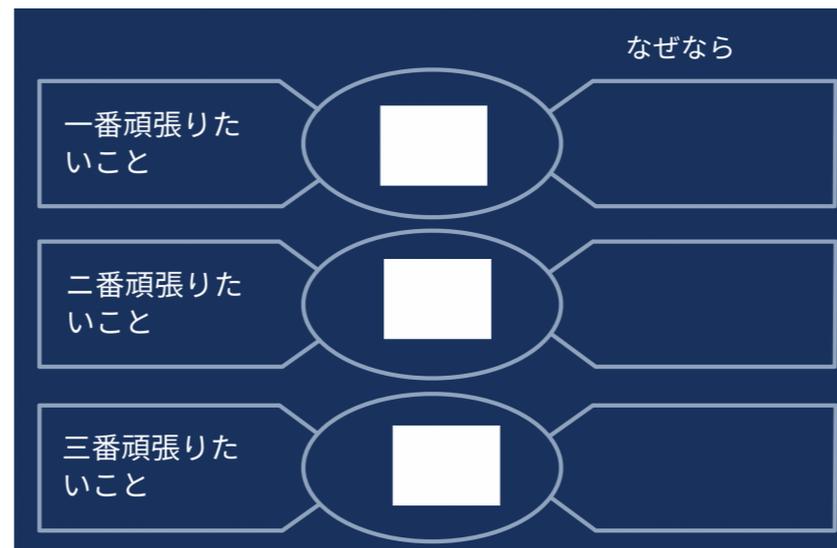
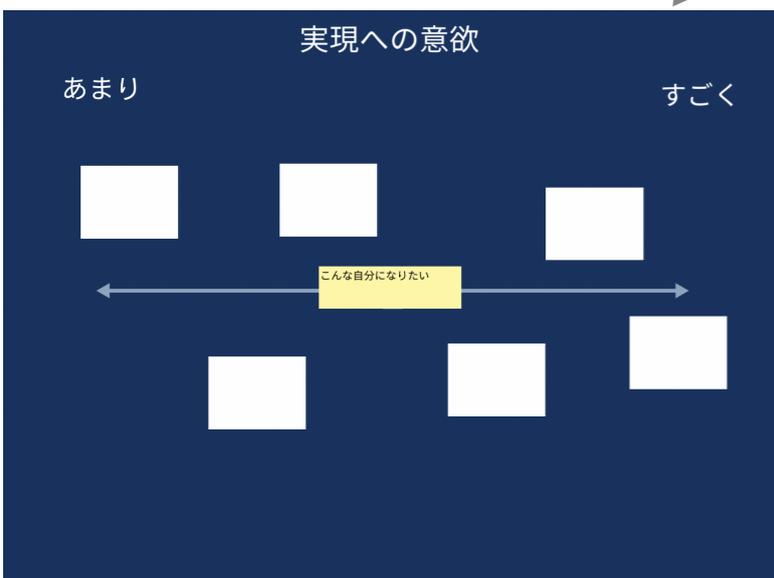
がんばること がんばること がんばること

(例) 行事の前に、「なりたい自分」をもとに行事で頑張りたいことなどを考える活動



「ウェビング」で書き出す。

「座標軸」で整理

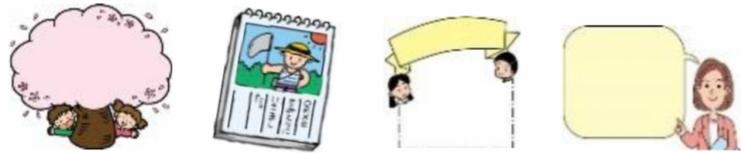


「キャンディチャート」で整理

シンキングツールなどを利用して、「パスポート」と「ノート」を連携させることもできるんですね。



(例) 定期的に、キャリアノートを俯瞰して振り返り、自分の成長を自覚させる。その記録を参考に、キャリア・パスポートを記録する。



キャリア・ノート (学校が作成)

学校生活や各種行事(活動)における見通し(目標や努力事項)や振り返り(成長やキャリア形成の自覚)を記録し、かつ蓄積できるもの

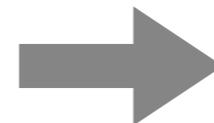


クリアファイル



資料箱

デジタル化



学校内	4月~7月	学校外
	第1位	
	第2位	
	第3位	

頑張ったこと



自分の成長を定期的に自覚することが大切です。シンキングツールで整理してものを仲間との共有や対話をするなどして、自己肯定感を高めることも期待できます。



キャリア・パスポート

(例) 日常的な声かけ、教育相談、面談などで、「キャリア・パスポート」の記録を参考にして、児童生徒のよさや可能性について対話し、自己肯定感を育成します。



最近、〇〇を頑張っていますね。



*例えば、日常的に行なっているキャリア・ノートの活用（生活ノートや各教科の振り返りの記述への先生からのコメントやアンダーラインなど）もキャリア教育の一環です。

取り組みの振り返りと改善点を記録する。

キャリア・パスポート			にいがたりつ ねん くみ ばん なまえ	しょうがっこう
いまのじぶん なりたいじぶん (れいわ ねん がつ にち)				
じぶんが (すきなこと、とくいなこと、がんばっていること) は	こんなじぶんになりたい			
です。				
なりたいじぶんになるために (れいわ ねん がつ にち)				
がくしゅうのめあて	せいかつのめあて	おうちのめあて		
がんばること	がんばること	がんばること		
一ねんかんをふりかえって (れいわ ねん がつ にち)				
がくしゅう	せいかつ	おうち		
りゅう	りゅう	りゅう		
(れいわ ねん がつ にち)				
一ばんこころにのこっていることは	ひとこと			
りゅう	です。	ほごしゃなどから	ねんせいのじぶんへ	

一ねんかんをふりかえって (れいわ ねん がつ にち)		
がくしゅう	せいかつ	おうち
	りゅう	りゅう

かつどうやぎょうじのきろく (れいわ ねん がつ にち)
一ばんこころにのこっていることは
りゅう
です。

この一年で取り組んできた体験活動や学校行事の中で一番心に残っていることを振り返り、記録する。

キャリア・ノートを参考にして、自分の成長を思い出しましょう。



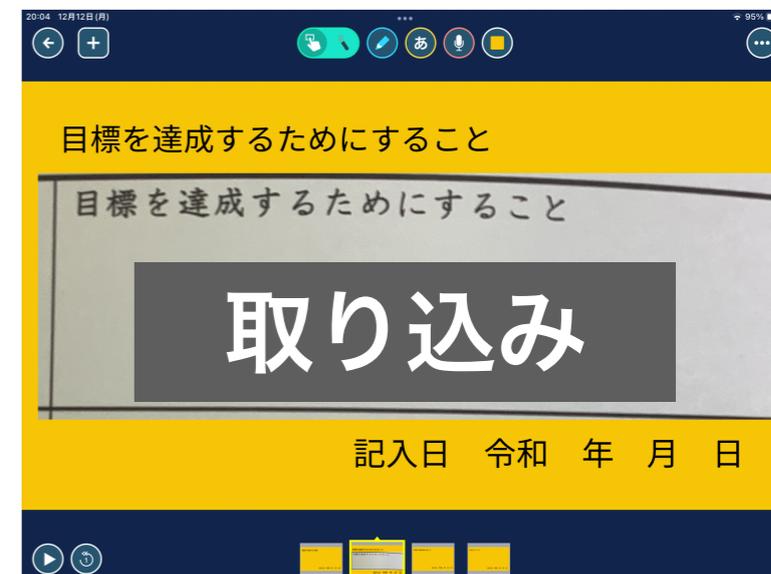
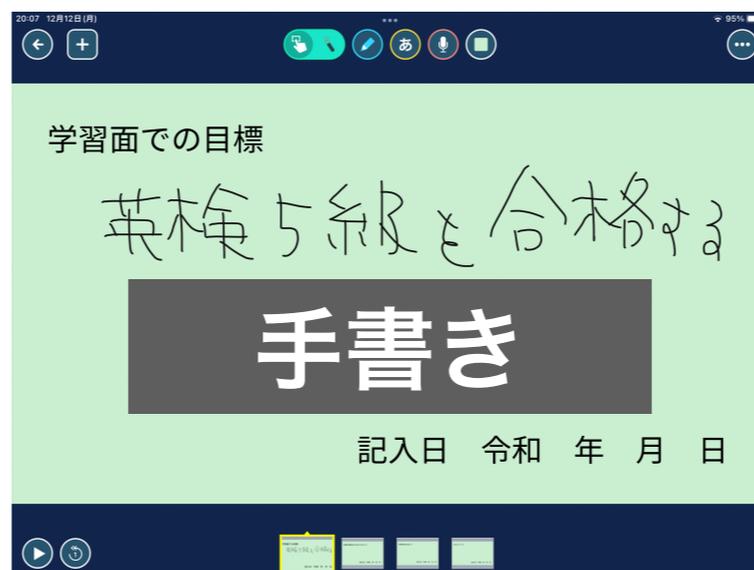
キャリア・パスポート にいがたしりつ しょうがっこう ねん くみ ばん なまえ		
いまのじぶん なりたいじぶん (れいわ ねん がつ にち)		
じぶんが (すきなこと、とくいなこと、がんばっていること) は	こんなじぶんになりたい	
なりたいじぶんになるために (れいわ ねん がつ にち)		
がくしゅうのめあて	せいかつのめあて	おうちのめあて
がんばること	がんばること	がんばること
一ねんかんをふりかえて (れいわ ねん がつ にち)		
がくしゅう	せいかつ	おうち
りゅう	りゅう	りゅう
かつばうやぎょうじのまわく (れいわ ねん がつ にち)		
一ばんこころにのこっていることは	ひとこと	
りゅう	せんせいから	ほごしゃなどから
		ねんせいのじぶんへ

教師、保護者などが、児童生徒を認め、励ます言葉を記録する。
その言葉を受けて、児童生徒が、未来の自分へのメッセージを記録する。

ひとこと		
せんせいから	ほごしゃなどから	ねんせいのじぶんへ

キャリア・パスポートの運用（入力方法）

入力は、文字入力、手書き、写真(紙に記述したものなどを取り込む)のいずれかの方法で行う。＊教師や保護者についても同様



児童生徒の実態や発達段階などに応じて、方法を選んでください。
保護者などの方にも、いずれかの方法で入力をお願いしてください。



キャリア・パスポートの運用（カスタマイズについて）

児童生徒や学校・学年の実態に即して、カスタマイズ可能

4 デジタル版「キャリア・パスポート」のカスタマイズについて

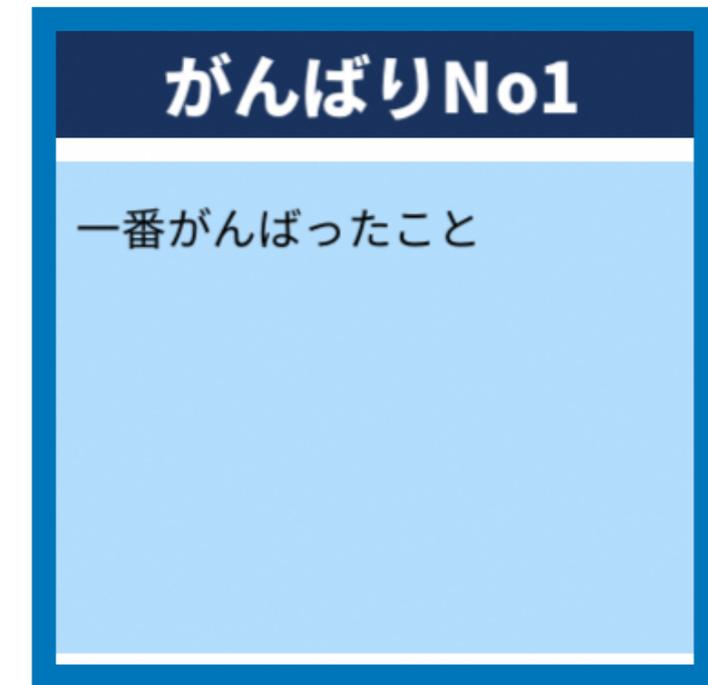
新潟市版テンプレート（A4判1ページ）の項目を変更したり、様式を加工したりするなどして、学校独自のテンプレートを作成してよい。カスタマイズは通年可能であり、柔軟に工夫してよい。但し、以下の内容に留意すること。

- (1) 「キャリア・パスポート」の目的を踏まえていること。
- (2) 項目や内容を変更する際は、以下の①～④は必ず記録すること。
 - ① 見通しや振り返り（特別活動等に限定せず、学校生活全体及び家庭、地域における学びを含み、自身の変容や成長を見通し、振り返ることができる内容）
 - ② 教師からの「本人を認め、励ます言葉」
 - ③ 保護者などからの「本人を認め、励ます言葉」
- (3) 様式について
 - ・児童生徒および教師の端末（iPad）のロイロノート内で保存できること。
 - ・印刷時に1学年につき、A4判1枚（両面可）以内とする。
 - ・ロイロノートのカードの色や文字の大きさ等の書式は自由とする。
 - ・項目の統一については学校裁量とする（学校や学年ごとで統一など）。
 - ・学校名、学年・組、出席番号、名前、「キャリア・パスポート」が明記されが、児童生徒が自分で「キャリア・パスポート」と理解できること。

留意事項

キャリア・パスポートの運用（カスタマイズ例①）

*カードはロイノート自治体フォルダ「先生のみ」に保存済



学期ごとの目標や振り返りを記録する。

一番頑張ったことを記録する。
(写真で説明するなど)

キャリア・パスポートの運用（カスタマイズ例②）

*カードはロイロノート自治体フォルダ「先生のみ」に保存済

「チャレンジ」
「コミュニケーション」
「リスペクト」
を教育ビジョンに掲げて
いる学校の例

キャリア・パスポート 新潟市立 小学校
年 組 番 名前

こんな自分になりたい



チャレンジ	学校での目標	家庭や学校外での目標
	振り返り（成長したこと）	振り返り（成長したこと）
コミュニケーション	学校での目標	家庭や学校外での目標
	振り返り（成長したこと）	振り返り（成長したこと）
リスペクト	学校での目標	家庭や学校外での目標
	振り返り（成長したこと）	振り返り（成長したこと）

先生から 保護者などから

教育ビジョン（学校で目指す資質・能力）
の視点で、目標や振り返りを記録する。

チャレンジ	学校での目標	家庭や学校外での目標
	振り返り（成長したこと）	振り返り（成長したこと）
コミュニケーション	学校での目標	家庭や学校外での目標
	振り返り（成長したこと）	振り返り（成長したこと）
リスペクト	学校での目標	家庭や学校外での目標
	振り返り（成長したこと）	振り返り（成長したこと）

キャリア・パスポートの運用（カスタマイズ例③）

*カードはロイロノート自治体フォルダ「先生のみ」に保存済

キャリア・パスポート 新潟市立 小学校
年 組 番 名前

今の自分 なりたい自分

今の自分が（好きなこと、とくいなこと、がんばっていること）は

こんな自分になりたい

前回の自分 がんばったことや印象に残っていること

後期の自分 がんばったことや心に残っていること

先生から 保護者などから 年生の自分へ

児童生徒が、キャリア・ノートを俯瞰して、頑張ったことや印象に残っていることをまとめたり、取り込んだりする。写真などとともに記録してもよい。



キャリア・ノート（学校が作成）

学校生活や各種行事（活動）における見通し（目標や努力事項）や振り返り（成長やキャリア形成の自覚）を記録し、かつ蓄積できるもの

前期の自分 がんばったことや印象に残っていること



運動会で旗係になった。当日まで毎日練習をして、腕が何でも筋肉痛になったけれど、本番は全力で旗を振ることができてよかった。先生からも上達したねと言われて嬉しかった。

後期の自分 がんばったことや心に残っていること

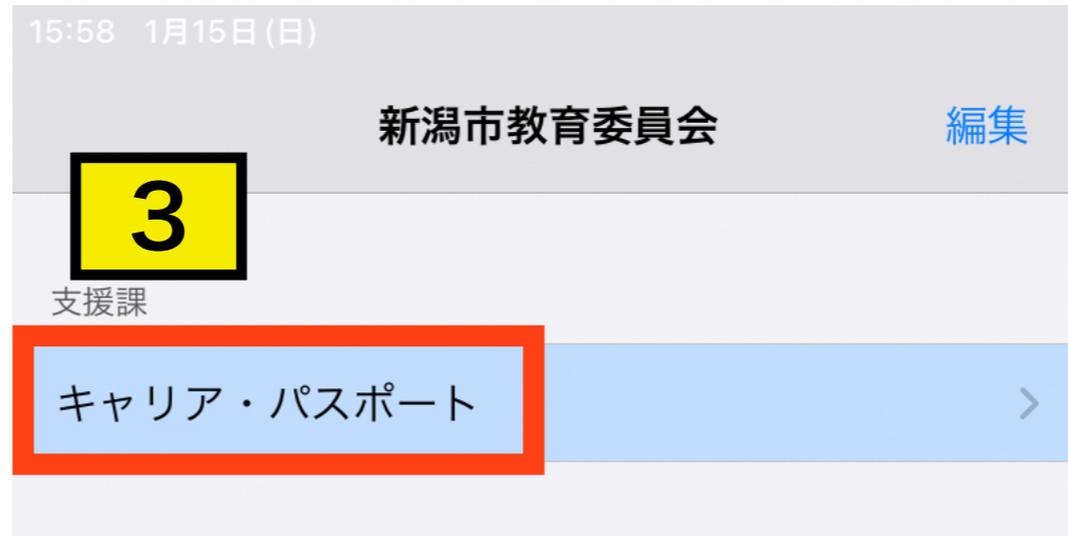


ドッジボールの大会で入賞した。チームメイトと力を合わせて勝ち取ったのうれしかった。これからは練習にはげんでいきたい。

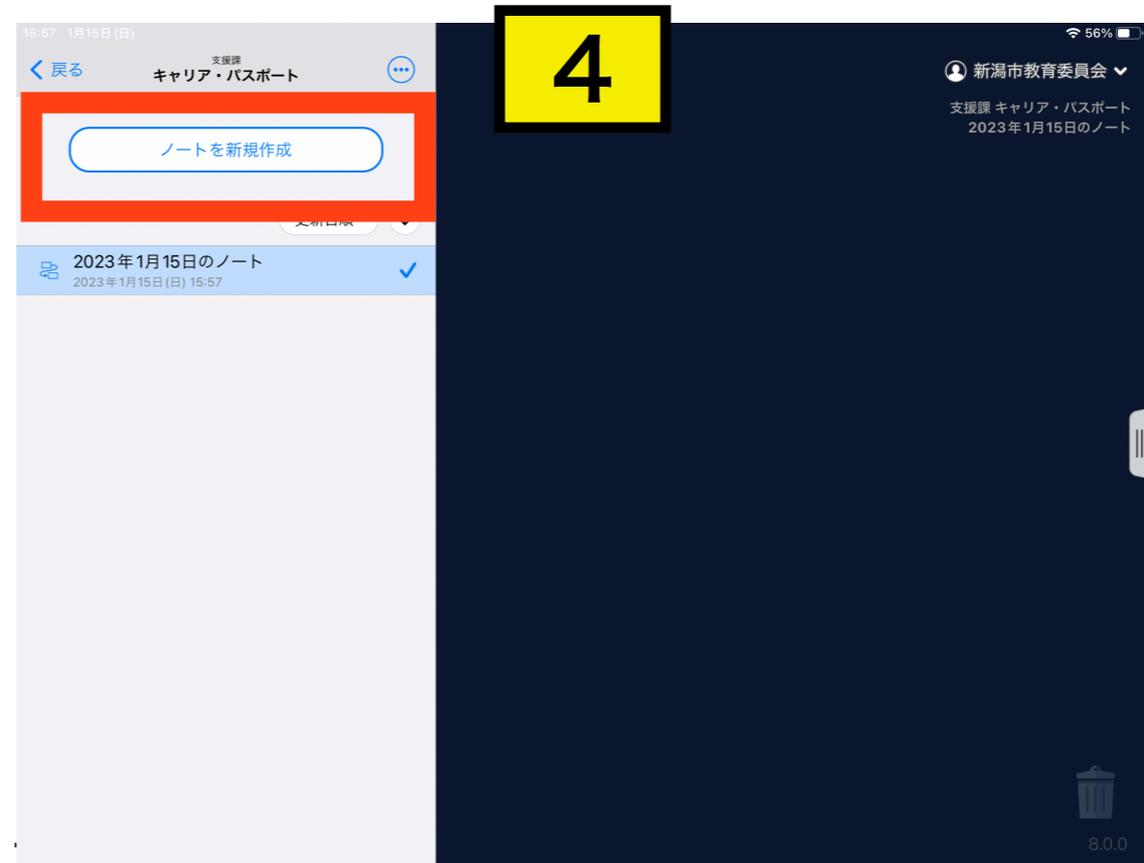


「いいところ探し」でもらったメッセージ。これからは困っている人がいたら進んで声をかけていきたいと思った。

自クラスに授業「キャリア・パスポート」「新規ノート」を作る。



先生



新潟市共有フォルダからテンプレートを取り出す。



先生



3





授業「キャリア・パスポート」に新規ノートを作り、先生から「キャリア・パスポート」を受け取る。

児童生徒



児童生徒が目標などを記録した「キャリア・パスポート」を提出させ、資料箱で保存する。



先生

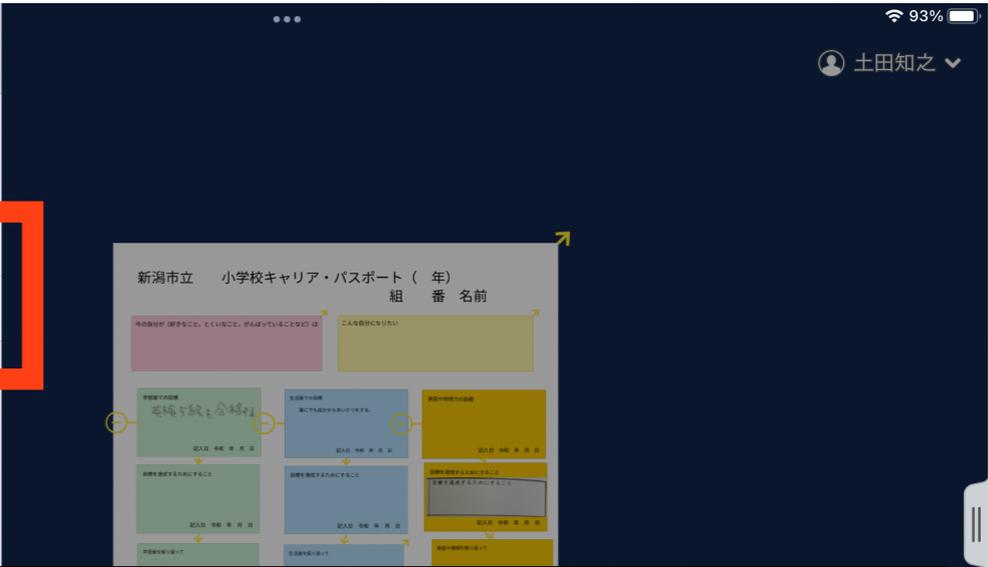


＊学内共有フォルダ (先生のみ) で共有し、児童生徒理解に活用することもできる。

保護者もコメント記入
先生もコメント記入

① 全て記述したらPDFにする

② マイフォルダにフォルダ「キャリア・パスポート」を作り、保存（蓄積）する。



マイフォルダは学年が変わってもそのまま。



児童生徒



先生

③担任にPDFを提出する。



④担任は、提出箱に保存する。



児童生徒

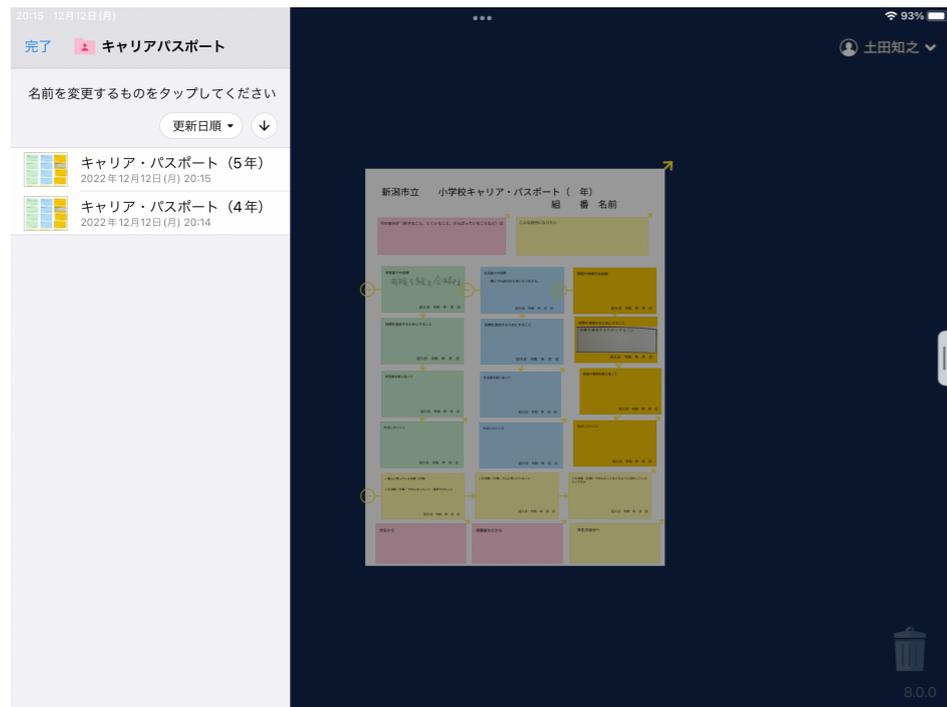


児童生徒

過去の「キャリア・パスポート」
を提出させる。



先生



キャリア・パスポートの管理（校種間の引き継ぎについて）

7 「キャリア・パスポート」の校種間の引き継ぎについて

デジタル版「キャリア・パスポート」の校種間の引き継ぎについての詳細は、令和5年秋頃に通知する。 A4判2つ折りの「キャリア・パスポート」の校種間の引継については、原則これまで同様とする（令和2年10月16日発出「校種間の引き継ぎについて」（C4th 書庫内参照））。新潟市立学校以外への転入学の場合は、学校間で引き継ぎ方法を確認する。

新 教 支 9 8 0 号
令和2年10月16日

市立学校長 様

新潟市教育委員会学校支援課長

「キャリア・パスポート」の校種間の引き継ぎについて（通知）

「キャリア・パスポート」について、今年度末より校種間の引き継ぎを行うこととなりますので、下記事項に留意して、各進学先へ確実に引き継ぐよう御配慮をお願いいたします。

記

- 1 中学校から新潟市立高等学校、新潟県立高等学校へ進学する場合
児童生徒を通じて引き継ぐこととする。
中学校は、卒業までに「キャリア・パスポート」を生徒へ返却する。その際、進学先から提出方法や引き継ぎの時期等の指示がある旨を生徒に指導しておく。
高等学校は、入学前後の早い段階（合格者オリエンテーション、入学事前説明会、年度初めのホームルームなど）での提出を求める。
生徒は、進学先からの指示に従い、「キャリア・パスポート」を高等学校へ持参し、担任等に提出する。
- 2 小学校から新潟市立中学校へ進学する場合
学校間で引き継ぐ（指導要録の写しなどと同封して送付するなど）こととする。
- 3 小学校から新潟市立高志中等教育学校へ進学する場合
学校間で引き継ぐこととする。
新潟市立高志中等教育学校は、提出の方法を関係小学校に対して確実に指示する。
小学校は、進学先からの指示に従う。
- 4 その他
 - ・ 上記1, 2, 3以外（転入学、県外への進学など）の場合は、学校間で引き継ぎの方法を確認する。なお、小学校から県立中等教育学校へ進学する場合は、進学先からの指示に従う。
 - ・ 特別支援学校、特別支援学級が関係する転入学、進学等の場合は、「キャリア・パスポート」の取組、内容等について学校間で連携する。
 - ・ 新潟県教育庁高等学校教育課、義務教育課が、別添（写し）のとおり県立高等学校へ通知するとともに、大学附属学校及び、大学・私学振興課を通じて私立中学校・高等学校へも参考送付している。